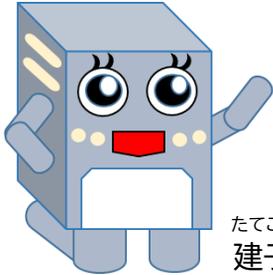


府中市の現状・課題

公共施設の総延床面積

府中市が持っている建物の中で、一番たくさんあるのは学校だよ！

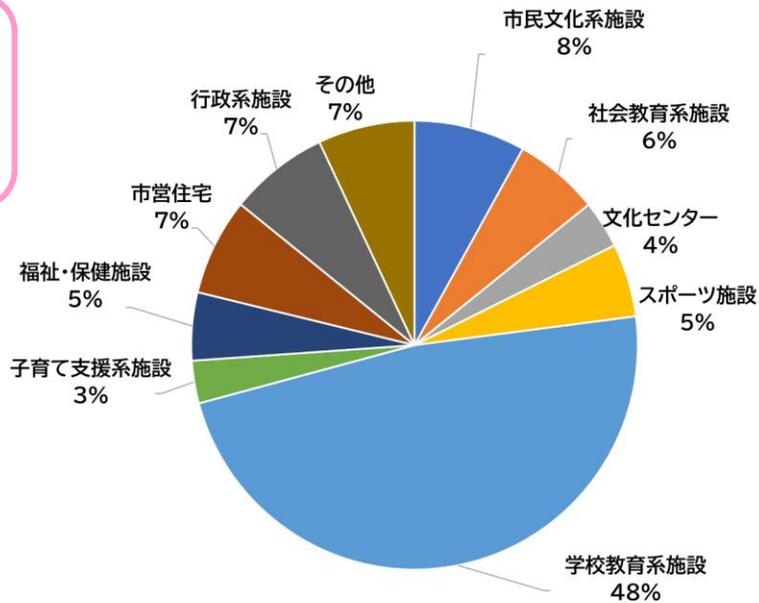


たてこ
建子ちゃん

府中市にある建物の約7割ができてから30年以上経っているよ。

古い建物がたくさんあるから、きれいにするのにたくさんお金が必要なの…💧

施設分類別の延床面積内訳

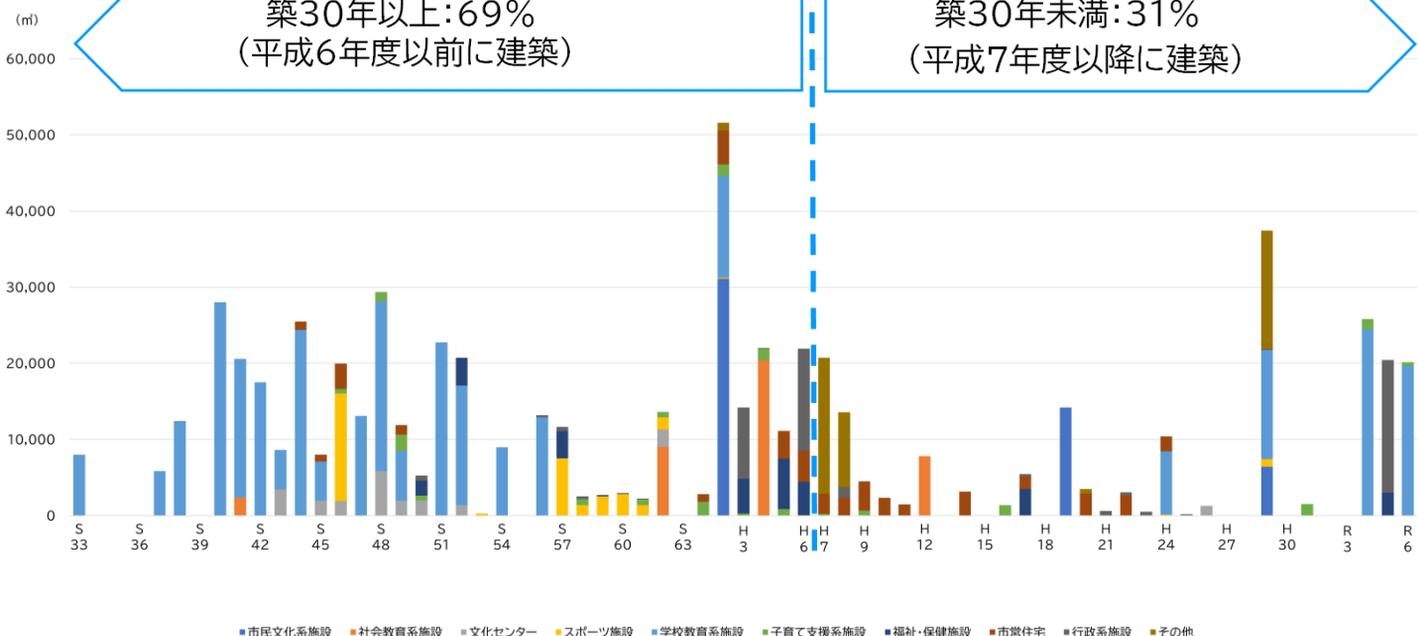


	施設数	延床面積(m ²)
建築後30年以上 (割合)	134 71%	439,357.20 69%
建築後30年未満 (割合)	54 29%	201,709.80 31%
合計	188	641,067.00

経過年数の状況

築30年以上:69%
(平成6年度以前に建築)

築30年未満:31%
(平成7年度以降に建築)

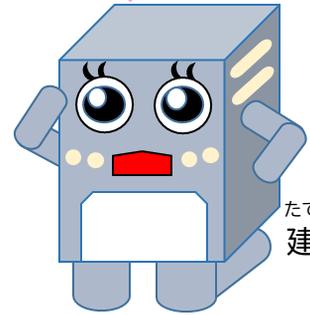


府中市の現状・課題

府中市の将来人口の見込み



府中市の人の数は、これから減ってしまうことになりそうだから、**入ってくるお金も減ってしまうよ。**



たてこ 建子ちゃん

※ 実績値は各年4月1日時点の住民基本台帳に基づく。

府中市の財政状況

歳入[普通会計](令和2年度～令和6年度決算)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
歳入	1,387億円	1,409億円	1,329億円	1,276億円	1,372億円
市税	520億円	523億円	552億円	553億円	575億円
国庫・都支出金	613億円	416億円	387億円	370億円	396億円
基金繰入金	35億円	204億円	77億円	71億円	84億円
市債	19億円	26億円	66億円	55億円	77億円
その他	200億円	240億円	247億円	227億円	240億円

歳出[普通会計](令和2年度～令和6年度決算)

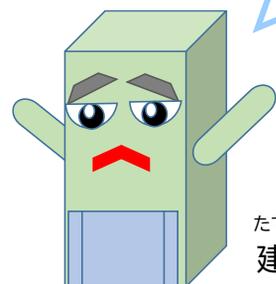
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
歳出	1,348億円	1,364億円	1,298億円	1,249億円	1,329億円
義務的経費	480億円	528億円	499億円	520億円	551億円
人件費	125億円	122億円	127億円	129億円	143億円
扶助費	315億円	368億円	337億円	353億円	368億円
公債費	40億円	38億円	35億円	38億円	40億円
投資的経費	107億円	140億円	219億円	173億円	235億円
その他経費	761億円	696億円	580億円	556億円	543億円

必ず払わないといけないお金(義務的経費)が増えているから、**建物をきれいにするために使えるお金(投資的経費)が少なくなってしまった…**
 これからは古くなった建物を**なおせなくなるかも**💧

建築費指数の動向



今は建物をつくるためのお金が高くなっているから、**古い建物をきれいにするお金がたくさん必要になってしまうんだ…**

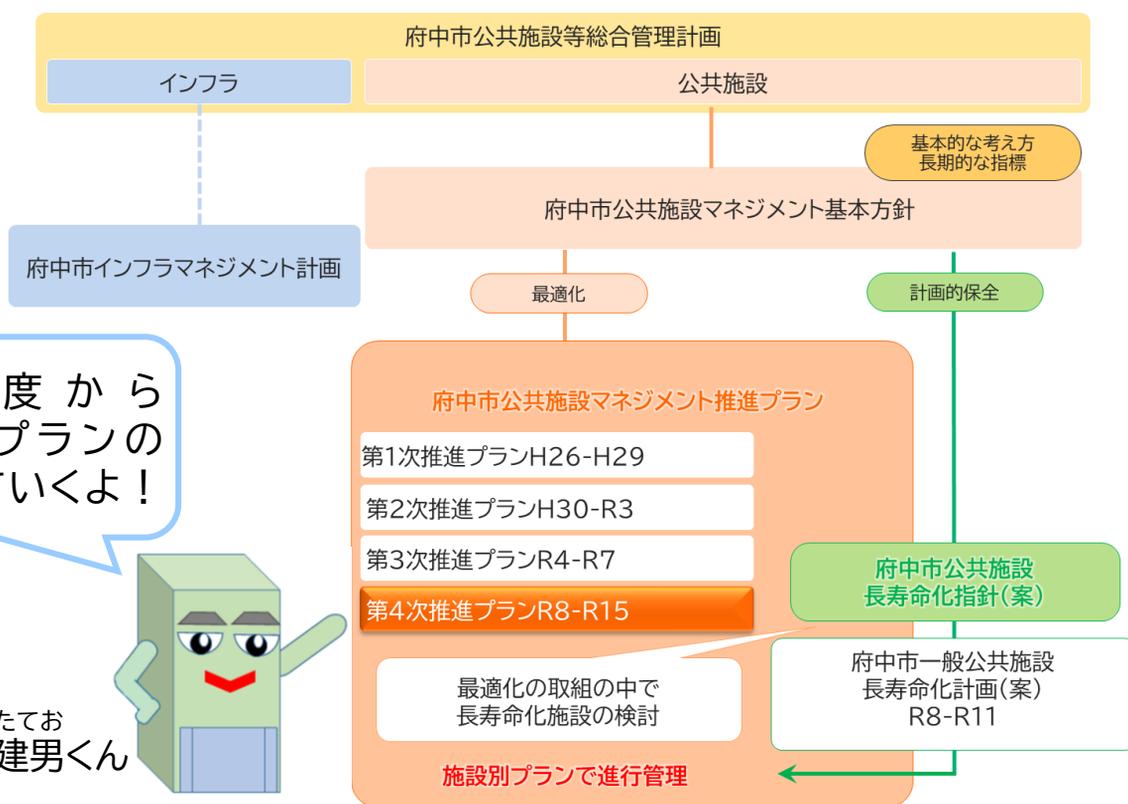


たてお 建男くん

第4次 府中市公共施設マネジメント 推進プラン(案)

公共施設マネジメント推進プランの位置付け

府中市公共施設マネジメント基本方針に基づき、最適化に係る公共施設マネジメントの取組を効果的に推進していくための実行計画



計画期間

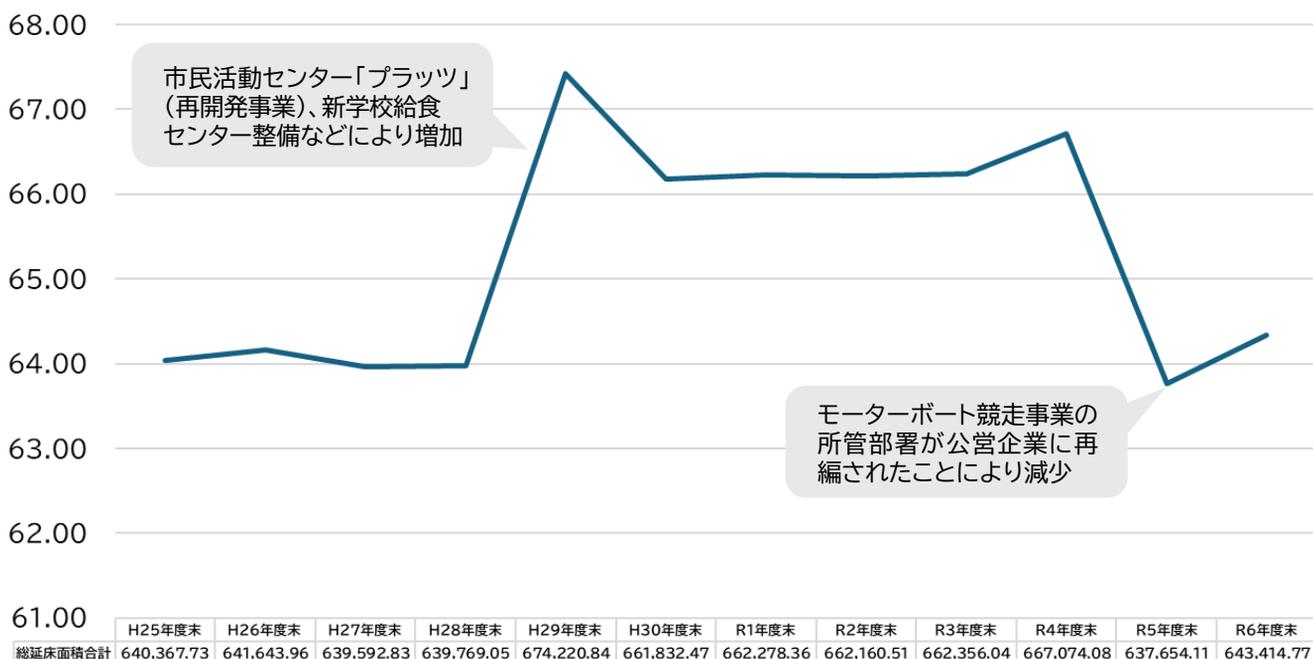
公共施設の再編や整備の検討・実施において、5年～10年程度の期間を要するため、着実な取組の推進を図るため、第4次推進プランは、令和8年度から令和15年度までの8年間の計画として取り組んでいきます。

第1～3次府中市公共施設マネジメント推進プラン

総合評価

平成25年度～令和6年度の総延床面積の推移

(万㎡)



保有量

施設の有効活用を進め、**約5.7万㎡**の面積を削減しましたが、様々な需要への対応により結果としては総延床面積は**0.3万㎡増加**しました。市民一人当たりの延床面積「2.56㎡/人」は維持しています。

保全 コスト

各施設のデータを毎年度カルテで現状を把握しましたが、活用は十分ではないため、ランニングコストの削減は**横ばい又は増加傾向**です。

コスト

跡地・跡施設の有効活用を検討し、整備費の抑制等により**財源確保**を図りました。各施設で歳入増加に向け取り組み、収入は**横ばい又は微増**となりました。

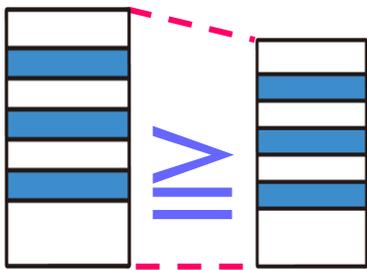
全ての施設をそのまま維持するには多額の費用が掛かり、負担の増大となるため、施設の総量抑制に取り組む必要があります。

長期的な取組の方向性～3つの柱～

I 再編を中心とした保有量の抑制

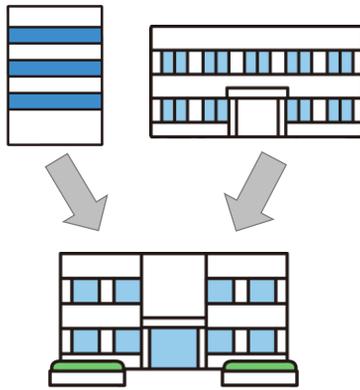
基本方針で示す指標「市民一人当たりの延床面積 2.56m^2 を維持する」に基づき、将来の人口減少を見越した総量抑制・圧縮を図る。

既存面積以内の改築

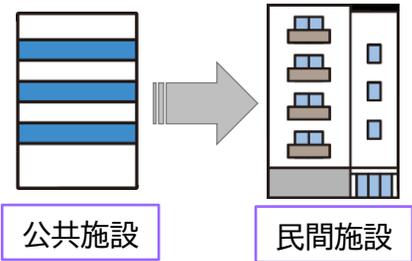


〇〇 m^2 以内 

複合化による機能集約

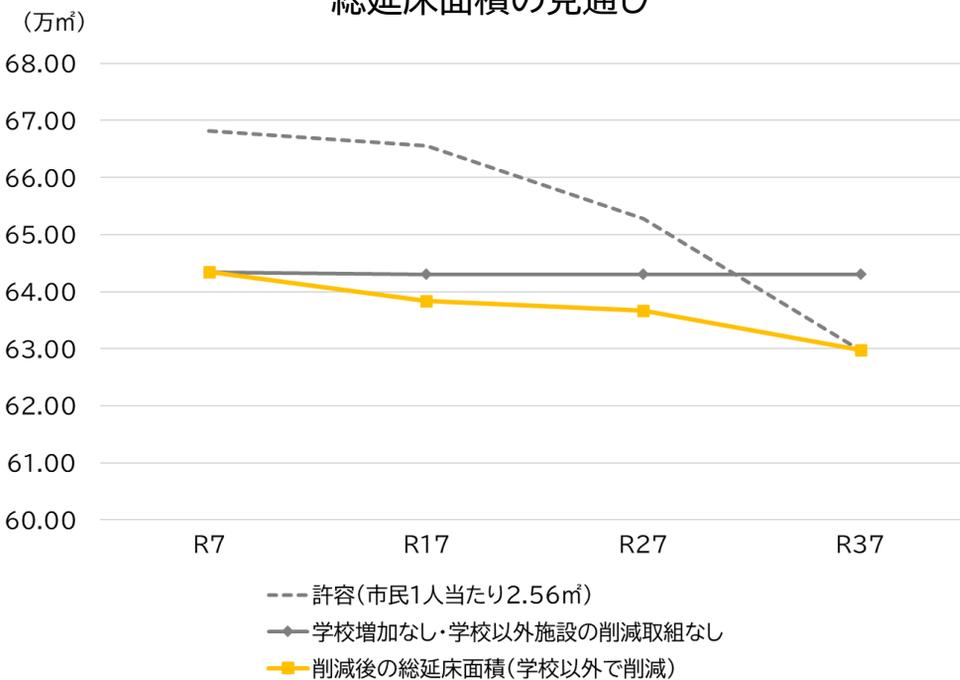


代替を見込める施設は改築しない



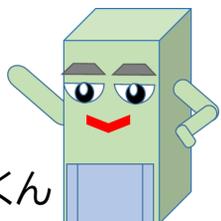
代替 

総延床面積の見通し



人の数が減っていくと全ての建物を今のまま持っておくことは大変なことなんだ！
「市民一人当たりの延床面積 2.56m^2 を保つには、**30年後までに建物を約 $1.3\text{万}\text{m}^2$ 減らす**必要があるよ！

たてお
建男くん

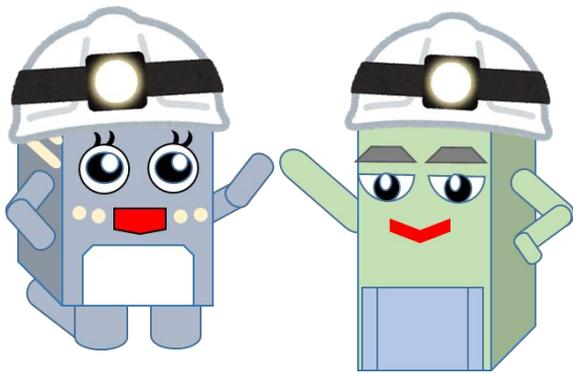


長期的な取組の方向性～3つの柱～

Ⅱ 施設の安全性確保・更新費用の軽減

長寿命化指針に基づき、施設の安全性を確保しつつ、施設の維持管理・更新に係る財政負担の平準化を図る。

施設の安全性確保



財政負担の平準化



詳しくは長寿命化指針のパネルをチェック



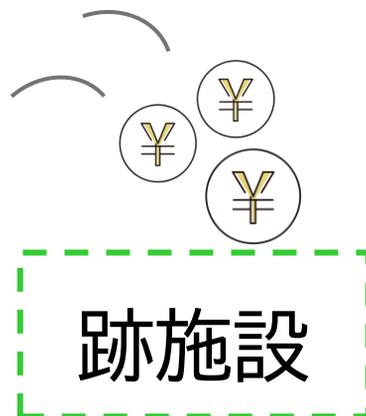
Ⅲ 施設特性を踏まえたコストの削減・収入増

長寿命化指針に基づき、施設の安全性を確保しつつ、施設の維持管理・更新に係る財政負担の平準化を図る。

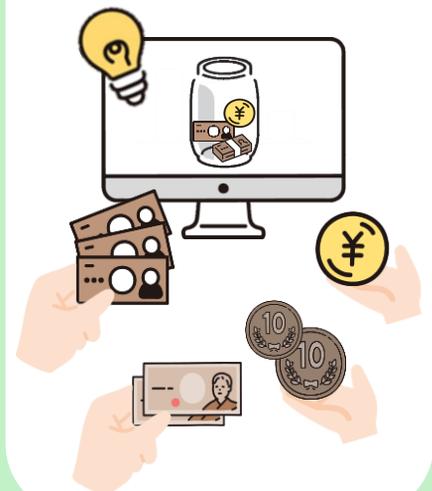
維持管理・運営の見直しによるランニングコスト改善



跡地・跡施設の有効活用・歳入確保



様々な歳入確保策の検討

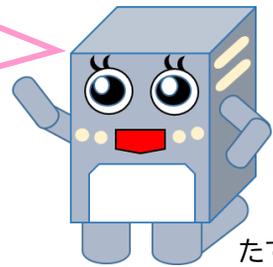


第4次府中市公共施設マネジメント 推進プランにおける取組

規模の抑制

分類	主な取組内容
文化センター等 その他施設 (約5.8万㎡)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 複合化・機能集約も行いながら、基本として既存面積を超えない範囲で建て替える。やむを得ず超える場合は類似施設などの削減を一体的に検討して示す。 ○ モデル事業等の検討により再編・廃止や複合化などが計画されている施設は、着実に取組を進める。
市営住宅 (約0.7万㎡)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 建て替え・除却の計画を策定し、具体的な取組を実施する。 ○ 将来的な需要を踏まえた適正な管理戸数を検討し、総量を抑制する。
学校教育系施設 (約2.7万㎡)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童・生徒数に見合った適正な規模での建て替えを検討し、場合によっては統合を検討する。

第4次推進プラン期間中の8年間に手入れが必要な建物は**約9.2万㎡**あるよ。
どう手入れするかを考えると、**これからの方向性**や**地域の人たちや使う人たちの思い**も大切に、しっかり話し合って決めるよ！

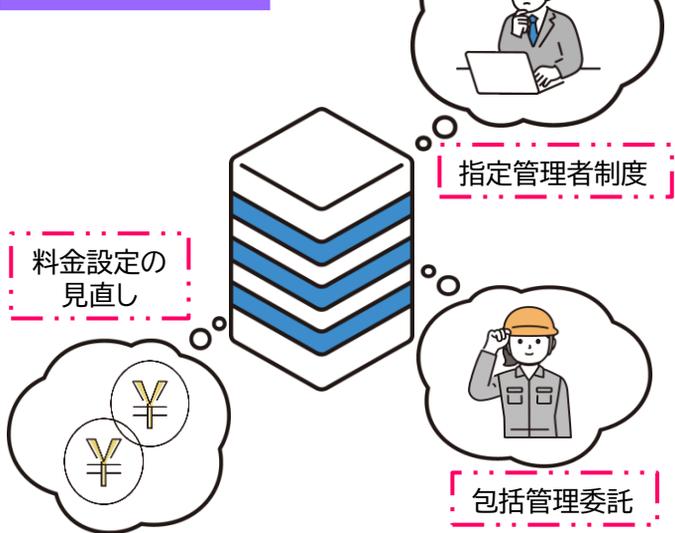


たてこ
建子ちゃん

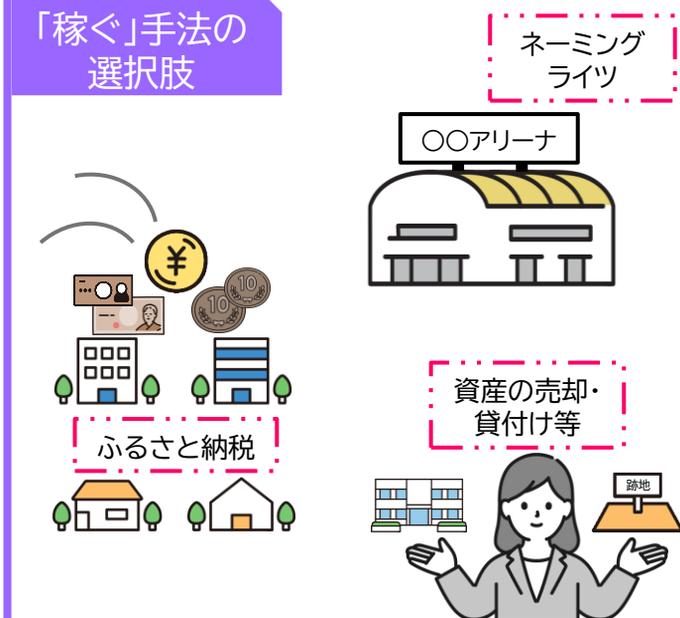
コストの抑制

補助金や跡施設等の有効活用、取組の定期的な見直しによってコストを抑制

管理運営に係る 手法の選択肢



「稼ぐ」手法の 選択肢



パブリック・コメント手続を実施しています！

皆様からのご意見をお待ちしています。

募集期間：12月22日(月)まで

第4次府中市公共施設マネジメント推進プラン(案)

▶ホームページ



▶オンライン提出用



府中市公共施設長寿命化指針(案)

▶ホームページ



▶オンライン提出用



府中市一般公共施設長寿命化計画(案)

▶ホームページ



▶オンライン提出用



パブリック・コメント

オープンハウス

12/5(金)

フォーリス「光と風のひろば」

12/6(土)

市民活動センター「プラッツ」

12/12(金)

西府文化センター

12/19(金)

白糸台文化センター

計画案の作成

計画の策定

府中市公共施設マネジメント 担当公式X(旧Twitter)

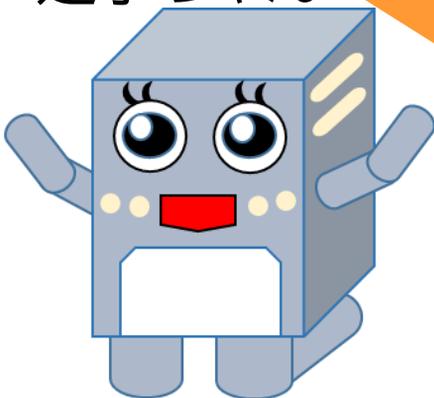
絶賛発信中 ✨



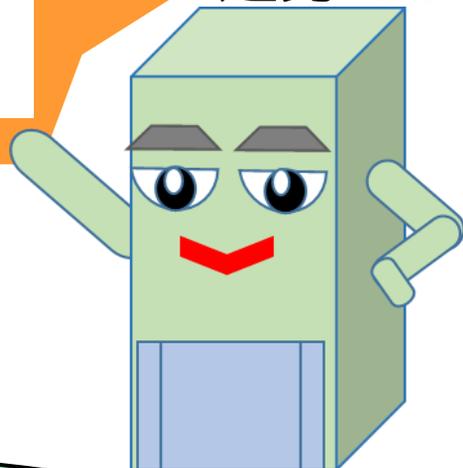
フォローお願いします!



たてこ
建子ちゃん



たてお
建男くん



イベント情報やクイズ、府中市公共施設
マネジメントの取組について紹介しています！
絶賛ポスト中ですので、ぜひご覧ください♪